

チラシ作成など販路拡大の費用に

最高五十万円の助成

政府の平成二十六年補正予算で私たちの運動で中小業者支援策が盛り込まれました。

【小規模事業者の持続化支援】二五二億円

販路開拓に取り組む費用の三分の二の補助

補助限度 五〇万円

◎複数の事業者が共同で行う取り組み 五〇〇万円

◎雇用対策、買い物弱者対策の取り組み 一〇〇万円

安倍政権の一斉地方選挙対策の制限・

商工会・商工会議所窓口打開を！民商で申入れ予定

要件を「商工会・商工会議所と一体となって取り組む」ことを求めています。中小企業庁は「商工会・商工会議所は窓口。商工会・商工会議所会員だけが対象でない」としています。近日中に民商で申し入れを行います。

副会長が拡大のお願い

大形支部 申告書完成会

先日、一日市で行われた申告書完成会に伊藤副会長が参加しました。伊藤副会長が税務署の動向や情勢をパネルを使って説明。会員拡大や読者拡大の必要性を話しました。大形支部の読者を四名増やした婦人部員に「ティッシュ四セットだぞ」「また増やすかね」というと、「いいわー、拡大の洗剤よりティッシュがいい」とすぐに一名拡大。やった！

また、大形支部では、役員のお願いで会員は拡大行動をしています。細山拡大推進委員長が拡大のお願い訪問をした会員は「三人の仲間に購読のお願いをしたけどダメでした」と班会で話していました。拡大のせいかにはなりませんでしたが、会員はお願いすれば応えてくれています。

拡大顕彰「洗剤よりティッシュがいい！」

確定申告書完成班会を終えて

料飲支部

役員会等で何かとお世話になっている山賀さん（おすし屋さん）は、民商に入って三十年。伝票を整理し、ずっと手書きで記帳してきました。パソコンを勧められてはいましたが、なかなか暇がなかった。去年肩を痛めて入院することになってしまい、それをきっかけにパソコンデビュー。現金出納帳・通帳と入力を進め、収支内訳書を完成させて申告書作成会にのぞみました。「日付通りに入力しなくても順になる。」「勘定科目を選んで数字を入力すれば、計算してくれる。」「手書きの時はためてしまっていたが、毎日の入力は苦にならない」と大絶賛！商品券の扱い方等わからない所は事務局や会員さん達が教えてくれて、本当によかったとのこと。お勧めです。

三月一三日（金）の申告書提出日まで一週間余り。民商に来て申告書を完成させましょう。

女池支部申告完成班会

二月二十七（金）、三月一日（日）

に女池支部では申告班会を行い十七名が参加し今年度の班会の全日程が終了しました。両日の班会ともに菅原副会長を中心にして女池支部役員の関根さん（家電販売業）や和合さん（タイヤ工事業）藤井さん（自動車輸出販売業）が申告相談員を行い生命保険控除の計算や消費税の相談にのりました。申告会に参加した会員からは「生命料控除の計算や消費税の計算が煩雑になって心配していたけれど相談に乗ってもらって完成することが出来て本当に良かった」などの声が聞かれました。

